

Microsoft 365に、 シンプルで強固なデータレジリエンスを Veeam Data Cloud for Microsoft 365

Microsoft 365のデータは安全という誤解

Microsoft 365の責任範囲

- プラットフォームの可用性
- インフラストラクチャ

ユーザの責任範囲

- 誤操作による削除
- マルウェア被害
- ID・アクセス権限の損失

Microsoft 365のサービス規約では、データ自体の保護はユーザ責任と明記されています。

- **Microsoft の責任**：システムの稼働率向上、サーバ・インフラの維持管理
- **ユーザの責任**：データそのもののバックアップ、Entra IDの保護、攻撃からの復元

ゴミ箱の保持期間切れやランサムウェアによる暗号化に加え、アクセス権を司るEntra IDが損なわれた場合、Microsoftの標準機能だけでは業務を迅速に復旧できないリスクがあります。

企業の重要資産であるデータを守るため、専用バックアップサービスによる二重の備えが必要です。

SaaS型Microsoft 365用バックアップ



Veeam Data Cloud for Microsoft 365は、Microsoft Exchange、SharePoint、OneDrive for Business、Teams および Entra IDの包括的なデータレジリエンスと災害復旧を提供するSaaS型バックアップソリューションです。

複雑なインフラの管理負担を排除し、組織のMicrosoft 365環境におけるデータを強力かつ完全に保護・管理できます。

SaaS型での提供となるため、サーバ選定やサイジングといった手間をかけずに、すぐにご利用いただけます。

3大ストロングポイント



ユーザ単価の定額

大容量バックアップに対応
容量管理の手間を抑えた
安心の価格体系



Entra ID保護対応

ユーザ、グループ、アプリケーション
登録情報など、
ID基盤も確実にバックアップ



高速保護/一括復元

Microsoft 365 Backup Storage
と連携することで、大容量データも
超高速バックアップ&リストア

エディション比較

	Foundation	Advanced	Premium
M365基本保護	✓	✓	✓
Entra ID保護		✓	✓
高速保護/一括復元			✓

SCS評価制度の要求事項に対応可能

SCS要求カテゴリ	主要な要求事項	Veeamの対応策
4. アクセス制御	MFA・最小権限原則 (4-1-3 / 4-1-7)	MFA・RBACに対応
4. データ保護	暗号化・分離保管 (4-3-1 / 4-3-2)	AES-256・クラウド保管
7. インシデント復旧	復元可能バックアップ (7-1-1)	不変管理・即時復元